

# はばたく中小 300社

坂口製作所 (大阪市西成区)

## アルミ・ステン加工のトップランナー

業員84人は1951年創業。77年に和歌山県清水町(現有田川町)に和歌山工場を建設し、町の誘致第1号企業として地域の雇用を支えてきた。現在、大阪本社3人の従業員以外に和歌山工場勤務員は全て和歌山工場勤務である。

「アルミやステンレスを使用する製品を中心に、ものづくりのスペシャリストとして、常にナンバーワンを目指す」

「アルミやステンレスを使用する製品を中心に、ものづくりのスペシャリストとして、常にナンバーワンを目指す」

中小企業庁はこのほど様々な分野で活躍している中小企業・小規模事業者を「はばたく中小企業・小規模事業者300社」として選定した。連年検査など各作業工程における技能・技術力、ノウハウを駆使することで同業他社に勝る総合ものづくり力を培ってきた。



坂口製作所 (大阪市西成区) 坂口清信社長、その一端を示すが全国軽金属溶接技術競技会にお

るアルミ溶接の成績である。先進ツールの設備投資も必要(坂口社)

同社の溶接士が社内選抜され、毎年参加しているが、これまで優勝者を含め上位入賞者を多数輩出している。昨年の第42回競技会では廣井悠人選手が「第3種ティグ溶接・中板」

で準優勝した。今年10月に川崎市で開催される第43回競技会にも2選手が出場する予定だ。

和歌山工場にはレーザー切断機やタレットパンチプレスといった自動精密加工機も導入している。しかしティグ、ミ

グを主とするアーク溶接作業は溶接士の腕がすべて。「ロ

ットで厳格化するような仕事ではなく一品一様の受注生産品で顧客満足を目指すのが当社のスタイル。そのためには

設備関連が多く、大型から小

同社の最先業種としては新

ては補助金制度をフルに活用

り取り機、

ばり取り機、

コンテナサポット溶接機、

に際し

アルミ材・ステンレス鋼は

素材特性が数々のメリットを

もたらすことは周知の事実。

しかしその加工は難しい。特

に溶接は難しい。ここに「不

可能を可能にする」同社の存

在価値がある。

経営理念は「お客様に感動

を与え、社会の発展に貢献す

るものづくりを實踐し、すべ

ての従業員とその家族の幸福

を実現する」

を實現する」

を實現する」

を實現する」

を實現する」



和歌山工場内のティグ溶接

プレスブレーキに続いて4年連続で補助金制度の審査をクリアし導入した。次は板金用の3D・CADを計画しており、プレスブレーキとCMT溶接機も増設したいそうだが、設備投資の資金捻出が課題という。

坂口社長は神戸製鋼所材料開発本部材料研究所に7年間務めた後、2001年に坂口製作所に入社。社長に就任したのは09年で40歳の時。和歌山県の旧清水町には自身も中学まで在任し、同級生も8人が同社・和歌山工場に就任している。

経営理念は「お客様に感動を与え、社会の発展に貢献するものづくりを實踐し、すべての従業員とその家族の幸福を実現する」

## 全国軽金属溶接競技会で好成績

アルミ材・ステンレス鋼は素材特性が数々のメリットをもたらすことは周知の事実。しかしその加工は難しい。特に溶接は難しい。ここに「不可能を可能にする」同社の存在価値がある。